

令和4年度

保育園の自己点検・自己評価

日新保育園

記入方法

- * 個人評価ではなく、園としての評価です。
- * 4段階評価です。該当する欄に○印を付けて下さい。

園の目標 「清らかなこの目、このひとみをみんなで守り育てよう」

- 1、健康な子ども
- 2、友だちづくりのできる子ども
- 3、思いやりのある子ども
- 4、いろいろなことに興味と関心をもつ子ども

- | |
|-------------|
| 4. たいへんよい |
| 3. まあまあよい |
| 2. 一部検討を要する |
| 1. 改善を要する |

今年度の重点 「のびのびと遊び工夫する子ども」

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容		評価				改善に向けて
			4	3	2	1	
全体的な計画について	(1)	保育目標の具現化に向け、子どもの実態を踏まえた重点目標を設定している。		○			・全職員で重点目標を考え決めたことで各自が意識をすることができた。しかし理解には差があるため、再確認する機会を作っていく。
	(2)	目標は、施設や地域の特色を生かしている。	○				
	(3)	全体的な計画は、前年度の反省を生かしている。	○				
	(4)	全体的な計画は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っている。		○			
保育について	(1)	指導計画は、子どもの実態に即して作成している。		○			・環境構成や保育士の働きかけ、生活の流れ、活動の内容などさらに工夫していく必要がある。 主体性については一人一人の理解不足が感じられる為、職員間の話し合いを増やし、共通理解を図っていく。
	(2)	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている。		○			
	(3)	発達過程を踏まえた1日の流れ(ディリープログラム等)になっている。		○			
	(4)	主体的に遊び込める環境構成の工夫や過程を意識した保育をしている。		○			
	(5)	素材・用具を適切に活用している。		○			
	(6)	評価結果を基に保育の改善に努めている。		○			
行事について	(1)	行事の種類や実施回数は適切である。	○				・子どもの発想を大切にしたり遊びの中から発展させたりしていく働きかけが必要。
	(2)	行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。		○			
	(3)	子どもの活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている。		○			・これまでの経験を活かし、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら昨年度よりも多くの行事を実施することが出来た。
	(4)	保護者の要望や意見、地域性を取り入れている。		○			
	(5)	計画・実施・評価・改善の体制をとっている。	○				
職務	(1)	職務内容が明確で、協働できる体制になっている。		○			・全職員が意見を言い合えるような雰囲気づくりをしていく。
	(2)	職務の分担、割り当てが適切に行われている。		○			
	(3)	各種会議を適切かつ効率的に進めている。	○				・園の職員としての自覚を持ち、各自が職務への理解を深め、互いに声を掛け合えるようにする。
	(4)	職員相互がそれぞれ全体的な立場を理解し、協力や助言を惜しむ事なく園の運営に関わっている。		○			
連携	(1)	子どもの状況について関係する全職員が周知している。		○			・会議や記録の回覧などで周知をするようにしているが、各自が自ら知ろうとする意識を持つことが必要。
	(2)	職員同士が打ち合わせや研修を行い、お互いの保育に対しての理解を深め、援助についての共通理解が図られている。		○			
	(3)	地域等との年間交流計画は保育過程に沿ったものになっている。		○			・お互いの保育に対し関心を持ち、気づいたことを伝えあえる関係づくりをしていく。
	(4)	地域の人達と楽しく触れ合う事ができるような配慮や援助をしている。		○			
組 織	クラス経営	(1)	年齢別・クラス別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している。		○		・遊びの充実を図るため、子どもの実態や状況の変化に気づき記録をし保育に生かしていく。
		(2)	年齢別・クラス別目標は、子どもの実態に即して設定している。		○		
		(3)	同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っている。		○		
		(4)	評価、資料(諸記録)を集積している。	○			
	特別支援教育	(1)	全職員で情報を共有し、チームで対応している。		○		・記録の回覧や会議等で情報の共有は出来ている。 専門機関とは引き続き連携を図り、対応の仕方などについても学んでいく。
		(2)	個別の指導計画を作成している。	○			
		(3)	家庭や専門機関との連携を図っている。	○			
	健康・安全・防災教育	(1)	健康な生活を送れる為の保健対策をこうじている。	○			・避難訓練は様々な時間帯で行い、いざという時に対応できるように職員一人一人の判断力を高めていく。
		(2)	避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。	○			
		(3)	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている。		○		・生活習慣の大切さについては、クラスだより等を利用しもっと積極的に発信していく。
		(4)	子どもの安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている。	○			
		(5)	災害や不審者などに対応する周知な配慮を行っている。		○		

項目		内 容	評価				改善に向けて	
			4	3	2	1		
食育	(1)	全体的な計画に基づいた「食育計画」を作成している。	○				・今年度は、保護者に向けても給食職員から積極的に食育の取り組みを発信できたので、次年度も継続していく。	
	(2)	年齢に応じて食事を楽しむ事ができる工夫や配慮がなされている。		○				
	(3)	多様な食の体験活動が行われている。	○				・アレルギー対応については、状況の変化に応じてその都度保護者、職員間で確認し合っていく。	
	(4)	アレルギー対応については、保護者や職員・関係機関と連携をとり適切に行っている。	○					
研究・研修	園内研修	(1)	研究テーマは、保育目標の具現化につながるものである。	○			・子どもの主体性についての理解不足が感じられる為、更に学びが必要。外部講師を招いての研修機会を作る。	
		(2)	園内研修の計画・運営は適切である。		○			
		(3)	研究の成果を日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている。		○			・リモート研修などにも積極的に参加し学ぶ機会を作ることが出来た。今後も行っていく。
	園外研修	(1)	各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っている。	○				
		(2)	各種研究会、研修会、講習会での内容を職員に伝え、共通理解を図っている。	○				
情報	(1)	子どもや保護者に関する個人情報を適切に取り扱っている。	○				・守秘義務について職員への教育をしていく。 ・情報の取り扱いに注意していく。	
	(2)	知り得た情報等の守秘義務を果たしている。	○					
施設・設備	(1)	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	○				・遊具、用具は子どもが使いやすいように改善点を検討する。 また、職員一人一人が自分の事として整理する意識を持つことが必要。	
	(2)	遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管している。		○				
	(3)	不審者等に対応する備え(装置や設備など)がある。	○					
	(4)	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している。		○				
経理納	(1)	各種会計を適正かつ適切に管理・処理している。(集金等を含む)	○					
連携	幼保・学校間交流・連携	(1)	小学校との連携体制をとっている。		○			・子ども同士の交流は、感染症の状況を把握しながら対策を考え、出来る内容を考えていく。
		(2)	ねらいに沿った子ども同士の交流ができていく。		○			
		(3)	他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、子どもが楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っている。		○			
		(4)	指導者同士が、お互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解をはかっている。		○			
		(5)	つながりを意識した指導計画が作成、実施されている。		○			
	家庭・地域との連携	(1)	希望者に対し、見学や参観を行っている。	○				・感染症に留意しながら、昨年度よりも開催行事を増やすことが出来た。 地域の行事には、参加できなかったが、行事を知らせ興味関心が持てるように出来た。
		(2)	保護者を含む地域の人材活用をしている。		○			
		(3)	子どもの興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流している。		○			
		(4)	地域の行事を積極的に取り入れ、地域文化や生活に触れている。	○				
	子育て支援	(1)	地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶ事が出来るような場の設定を行っている。		○			・子育て相談は、保護者の希望を受け随時出来るようにしているが、保護者から声を掛けやすい雰囲気作りも必要 な為、送迎時の対応を大切にしている。
		(2)	「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定している。					
		(3)	子育て相談を随時行えるような体制になっている。		○			
		(4)	専門機関との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。		○			
	情報の発信	(1)	各種たより・ホームページ等で施設の情報を発信している。	○				
学校評価	(1)	地域や保護者の意見を施設運営に反映している。	○				・保護者アンケートを行い、引き続き意見の反映を図っていく。	